

仕 様 書

1. 件名 市川市柏井公民館 1 階集会室床修繕
2. 施工場所 市川市柏井町 2 丁目 8 4 4 番
3. 施工目的 本修繕は、市川市柏井公民館の集会室の床の貼り替え修繕を行うもの。
4. 施工期間 令和 7 年 7 月 2 2 日から令和 7 年 9 月 1 2 日まで
 (柏井公民館での修繕は、8 月 4 日 (月) ～ 8 月 2 9 日 (金) まで)
5. 施工時間 午前 9 時 0 0 分から午後 5 時 0 0 分まで
6. 担当部署 市川市教育委員会 教育振興部 生涯学習振興課
 住 所：市川市南八幡 2 丁目 2 0 番 2 号 市川市役所 第 2 庁舎 4 階
 電話：0 4 7 - 3 2 0 - 3 3 4 3
7. 修繕内容
 1. 養生及び作業準備を行う。既存本棚、既存空調室内機を一時舞台に移動保管する。
 2. 影響範囲の既存の畳、絨毯、板の間等を撤去処分する。
 3. 畳、板の間撤去後の嵩上げ及び床下地補修をする。
 4. 新規床を貼る。
 5. 舞台に移動保管していた既存本棚、既存空調室内機を元の場所に移動据付する。
8. 添付資料
 1. 修繕場所案内図 別紙 1
 2. 修繕図 別紙 2 - 1、2 - 2
 3. 修繕内訳書 別紙 3 - 1、3 - 2、3 - 3
 4. 完了届 別紙 4
9. 適用規格
 日本工業規格 (JIS)、その他関係諸規格
10. 責任者
 本修繕を迅速、確実に処理できる技量を有し、かつ安全で円滑な作業管理を行い得る人格及び経験を有する責任者を常駐させ、担当部署と連絡を緊密に取り修繕の推進を図ること。

1 1. 施工条件

すべて作業は、仕様書および契約書によって実地しなければならない。また、これらに明示されていない施工条件および明示条件が不明確な施工条件については、担当部署と協議し決定するものとする。

1 2. 作業員の選択

受注者は、本修繕施工に適した作業員を選び、熟練を要する作業には相当な経験を有する熟練工を使用しなければならない。

1 3. 危険防止

作業中は、所要の人員を配置し、現場内の整理整頓および十分な危険防止処置を施すとともに事故防止に努めなければならない。周辺道路の通行人、通行車両、本施設の利用者に対し支障のないよう対策を実施する。

1 4. 検査

- (1) 市指定の完了届を提出すること。
- (2) 本修繕完了後、担当部署の検査を受けること。

1 5. 報告書

修繕の施工に際し、修繕前、修繕中、修繕後の写真を報告書とともに提出すること。

1 6. 荷造運搬

受注者は、材料等の運送途中において、材料等に破損をあたえぬように念入りに行い途中の破損等については、すべて受注者の責任において処理すること。

1 7. 契約不適合責任

発注者は、本契約による作業の結果が、約款及び仕様書等に定めた業務の内容に適合しないことを認識した場合、当該不適合が受注者の責に帰すべき事由によるものであるときは、認識した時点から1年以内の間に受注者に対する通知を行うことにより、受注者に対して不適合部分の補修を請求し、又は修補に代えて若しくは修補とともに損害の賠償を請求することができる。

1 8. 受注者

- (1) 受注者は、その使用人と適正な雇用契約を結び、労働関係法令を遵守しなければならない。
- (2) 本修繕において必要に応じ、関連機関の立会いを求めること。
- (3) 本修繕において事前に工程表を担当部署へ提出すること。

1 9. 協議事項

上記、施工条件（1 1 施工条件）において、これらに明記されていない施工条件が不明確なものについては、担当部署と協議のうえ履行すること。

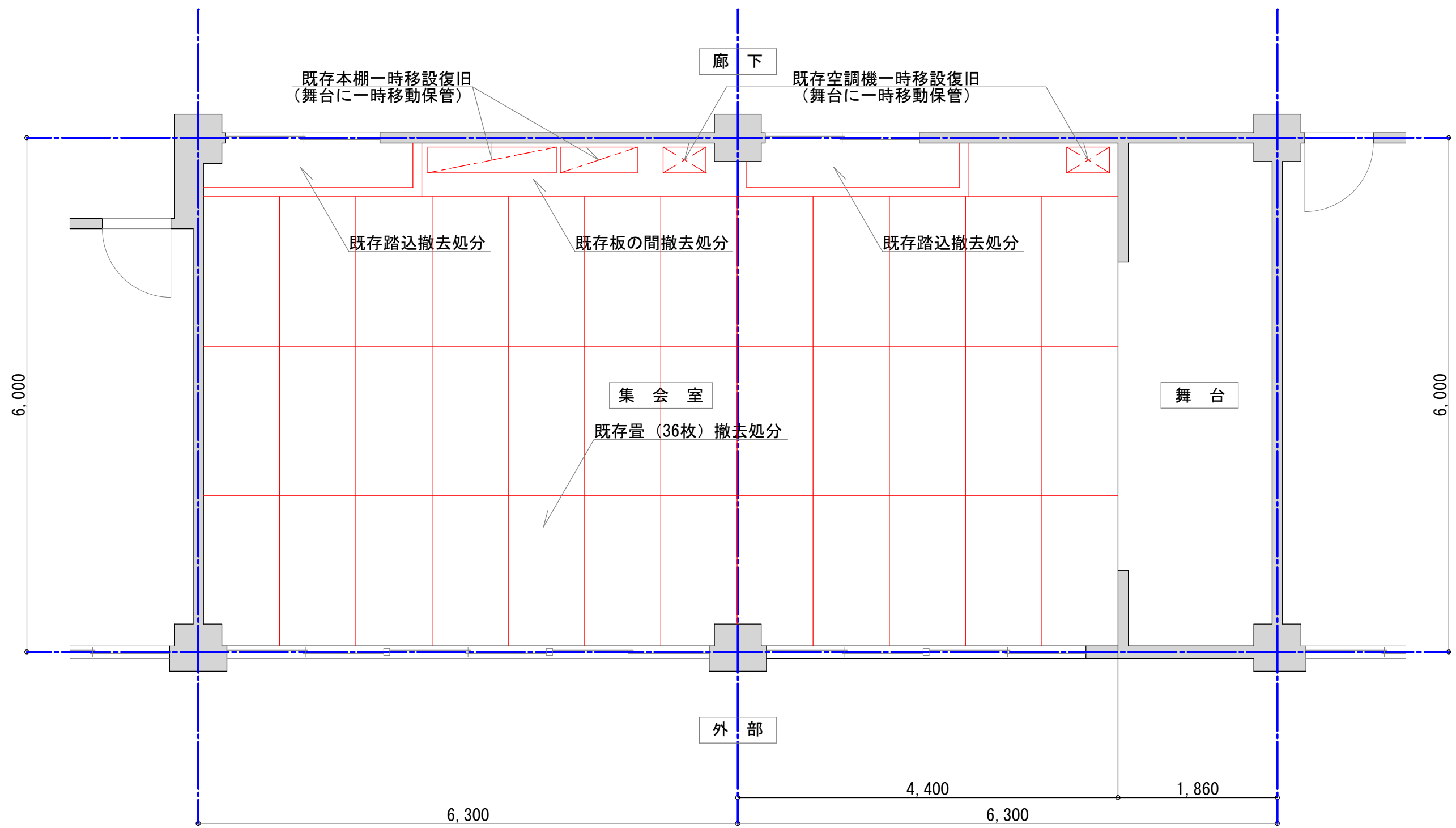
【修繕場所案内図】

柏井公民館

所在地：市川市柏井町2丁目844番地



着手前平面図



1階集会室 平面図

修繕内訳書

件名	市川市柏井公民館 1 階集会室床修繕				
施行場所	市川市柏井町 2 丁目 8 4 4 番	業務種別		修繕	
		施工期間	令和 7 年 7 月 2 2 日より 令和 7 年 9 月 1 2 日まで		
修繕料計		(税込価格) 円			
修繕価格計		(税抜き価格) 円			
消費税相当額					

修繕内訳書

	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	適用
本修繕費								
	直接修繕費計							
		共通仮設費		式	1.00			
	純修繕費							
		現場管理費		式	1.00			
	修繕原価							
		一般管理費等		式	1.00			
	修繕価格							
		消費税相当額		%	10.00			
本修繕費総計								

修繕内訳書

工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	備考
直接修繕費							
I	直接仮設						
	1 養生		式	1.00			
	2 清掃後片付け		式	1.00			
	3 発生材処分	積込・運搬処分・畳床処分共	式	1.00			
	4 資材運搬費	2t車 30kmまで	式	1.00			
I 直接仮設計							
II	集会室床修繕						
	① 既存畳撤去		帖	36.00			既存絨毯（畳の上に敷設）撤去・処分共
	② 既存板の間・踏込撤去		m ²	7.00			
	③ 床下地合板張り	t=12 材工	m ²	63.00			
	④ 床木下地組嵩上	不陸調整共 材工	m ²	63.00			
	⑤ 床下地組防虫防蟻処理	材工	m ²	63.00			
	⑥ 断熱材	スタイロフォーム t=20 材工	m ²	63.00			
	⑦ 床：長尺シート張り	東リ フロアリュウムマープル t=2.0 材工	m ²	63.00			
	⑧ 床：踏込撤去跡補修	材工	式	1.00			
	⑨ 既存本棚一時移動復旧	復旧時転倒防止処理 材工	式	1.00			
	⑩ 既存空調室内機一時移動復旧	2台 材工・配管接続共	式	1.00			床置き型・冷房能力7.1KW 品番：三菱電機PSFY-P71GM-E1 施工前後の試運転確認共
II 集会室床修繕計							
直接修繕費計							

完 了 届

令和 年 月 日

市 川 市 長

住 所

氏 名 印

下記のとおり業務が完了したので、届出をします。

1. 件 名

2. 施工(納入)場所

3. 契約年月日 令和 年 月 日

4. 契約金額 _____ 円

5. 契約期間 令和 年 月 日 から
令和 年 月 日 まで

6. 完了年月日 令和 年 月 日